

消防士ごっこ

入園・進級後、嬉しい気持ちと不安な気持ちを持ち合わせた子どもたちが、興味のある世界の中であそぶことで安心感を得られるあそび、リアルと空想をかみ合わせながらたのしめるあそびとして消防士ごっこが始まりました。

こんにちは。私は北光消防署で署長をしております成田です。

町の安全を守るべく、我が消防署に集まった勇敢な消防士たち。消防服やヘルメットを身にまとい、「〇〇隊員！」と呼び合いながらすっかり消防士です。始めは“敬礼”や“消防体操”等、基本的な訓練からスタートしました。新鮮な動きに消防士たちは夢中になって訓練に励んでいました。毎回の消防署の一日の始まりは、消防体操から始まります。「消防体操！よ～い！はじめ！」「いっちにっさんっ！」と元気な声が署内に響き渡っています。

基本的な訓練に続いて、人命救助訓練を行いました。無線での「火事で燃えている家の中にいる人を救出せよ！」という指令を受け、隊員同士力を合わせ、担架を担いで燃え盛る炎の中に入っていき、助けを呼ぶ人(人形)を助け出す訓練です。年長隊員は、緊張しながらも年下の隊員をリードしていました。

また後日、いよいよ消防車の登場。前回の救出訓練を踏まえ、通報→出勤→消火→救出と一連の流れの訓練を行いました。徐々に慣れてきた年長隊員には、無線連絡や消防車誘導、放水の声掛け等をしてもらいながら取り組みました。今後は、消防車に乗って園内パトロールもしてみたいと考えています。



今後も消防士の仲間で訓練を積み重ね、世のため人のために力を合わせていけたらと思います。これから北光消防署がどのように展開されていくのか…とてもたのしみです！

